

Building dreams
and
creating spaces



夢を架け空間を創る 国産風車メーカーとしての 1MW風力発電機開発

株式会社駒井ハルテック

事業紹介

橋梁

長大橋から、
人々の生活の中に生きる身近な橋まで



東京アクアライン

鉄骨・鉄構

現代の建築を支え、
社会の基礎づくりに貢献



東京スカイツリー 虎ノ門ヒルズ

環境

“持続可能な社会”の実現に向け
た、ソーシャルソリューションを提供



福島再生可能エネルギー研究所

大阪工場

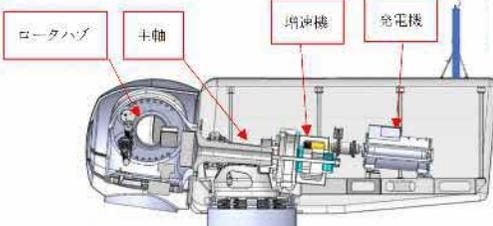


Figure 1.1 Sectional view turbine design

1MW 風車 KWT1.0

富津工場



【風車の製造拠点】

大阪工場

- ・当部署拠点（環境インフラ部）およびナセル製造工場として稼働中
- ・各メーカーから、ナセルの内部部品を調達し、組立を行う

富津工場

- ・橋梁、鉄骨の製造拠点として稼働中
- ・洋上風車のタワーサプライヤーへの参画を目的として工場を改築、1MW風車のタワーも製造

300kW風車の導入実績

- これまでに地方自治体や民間企業へ導入
(CO2削減を目的とした工場内自家消費、自治体のシンボル、島嶼の電力源確保)
- それぞれのニーズに対応すべく、地域特有の気候へ対応可能な、標準仕様／寒冷地仕様／台風仕様を開発

千葉県富津市（自社工場）



静岡県磐田市



神奈川県三浦市



沖縄県宮古島市



ロシア カムチャッカ半島



フィリピン ロンブロン島



1MWの開発（厚沢部町での型式認証試験）

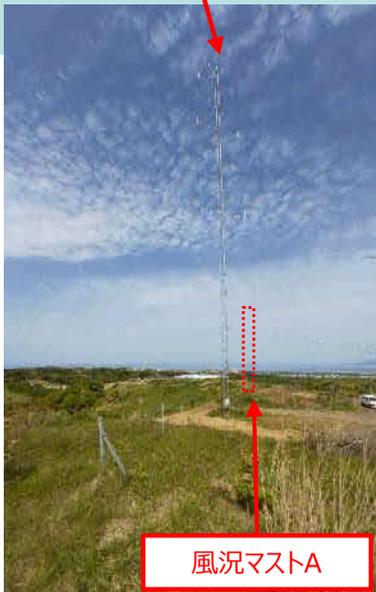
駒井ハルテックが発電事業者となり、以下のステップで型式認証を取得する

風況観測

型式試験を行うサイトとして妥当か評価するために、風況マスト2基を設置

試験サイトの風況を1年間観測

風況マストB
(解体後風車建設)



風況マストA

環境影響評価

事業実施に伴う環境変化を共有することを目的として以下の調査を行う

- 1) 騒音調査
- 2) 景観調査
- 3) 生態系調査

風車建設

必要な手続きが完了後、風車建設に着手

- 1) 風況観測
- 2) 環境影響評価
- 3) 関係法令届出
- 4) 基礎設計

↓
工事着工

↓
運転開始

型式認証取得

風車の設計値と実際の風況が設計で想定している挙動と同じであるか以下の項目について試験を行い型式認証を取得

- 1) 性能試験
- 2) 荷重試験
- 3) 挙動試験
- 4) 製造評価

脱炭素先行地域
での1MW風車導入

厚沢部町の脱炭素先行地域の取り組みに参画

ハチャムの風力発電事業へ同1MW風車の導入を提案中

【地元企業の活性化】
・地元施工業者の採用
・メンテナンス業者の育成

風況マストB撤去後、工事着手



風況マストA

搬入路
(国道227号より)

風車

環境影響評価について

【騒音測定】

風車建設の前後で暗騒音（対象とする騒音以外の周辺の騒音，生活騒音等）を測定し、風車建設後の騒音レベル予測する。

地域住民の利用頻度が高く、生活環境への影響が想定される公共施設等に着目して測定地を選定。

【景観調査】

風車設置後のフォトモンタージュを作成し、景観に与える影響を事前評価する。

調査場所は、騒音測定と同様の考え方であるが、風車地点から5.3km圏内を対象とする。

【生態系調査】

厚沢部町および江差町周辺の生態系への影響を把握するため、文献調査等により環境特性を確認する。

